

第18回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成18年3月

応募者名:北海道 函館土木現業所

事業の名称:江差町中心市街地 環境整備街路事業

姥神津花通 中歌姥神通(いにしえ街道)

うば がみつ ばな

なかうた うばがみ

実施都市名:檜山郡江差町

事業の目的

江差町中歌地区と姥神地区は、かつて北前船の活躍を基盤に栄えた中心市街地であり、沿道には歴史的建造物や史跡、旧跡が数多く残されている。これらの歴史的資源を活用し、地域の活性化を図るため、地区一帯を「歴史を生かす街並み整備モデル地区」に指定し、歴史を生かすまちづくり事業を行っている。姥神津花通および中歌姥神通は地区の中心となる道路であり、安全で快適な交通空間の確保や沿道の景観に配慮した道路空間を創出するため整備をおこなった。

事業概要

事業名：江差町中心市街地地区 環境整備街路事業
姥神津花通 中歌姥神通 (いにしえ街道)

路線名：3・5・8 姥神津花通および3・5・9 中歌姥神通

事業箇所：北海道檜山郡江差町

事業延長：1,060m(310m+750m)

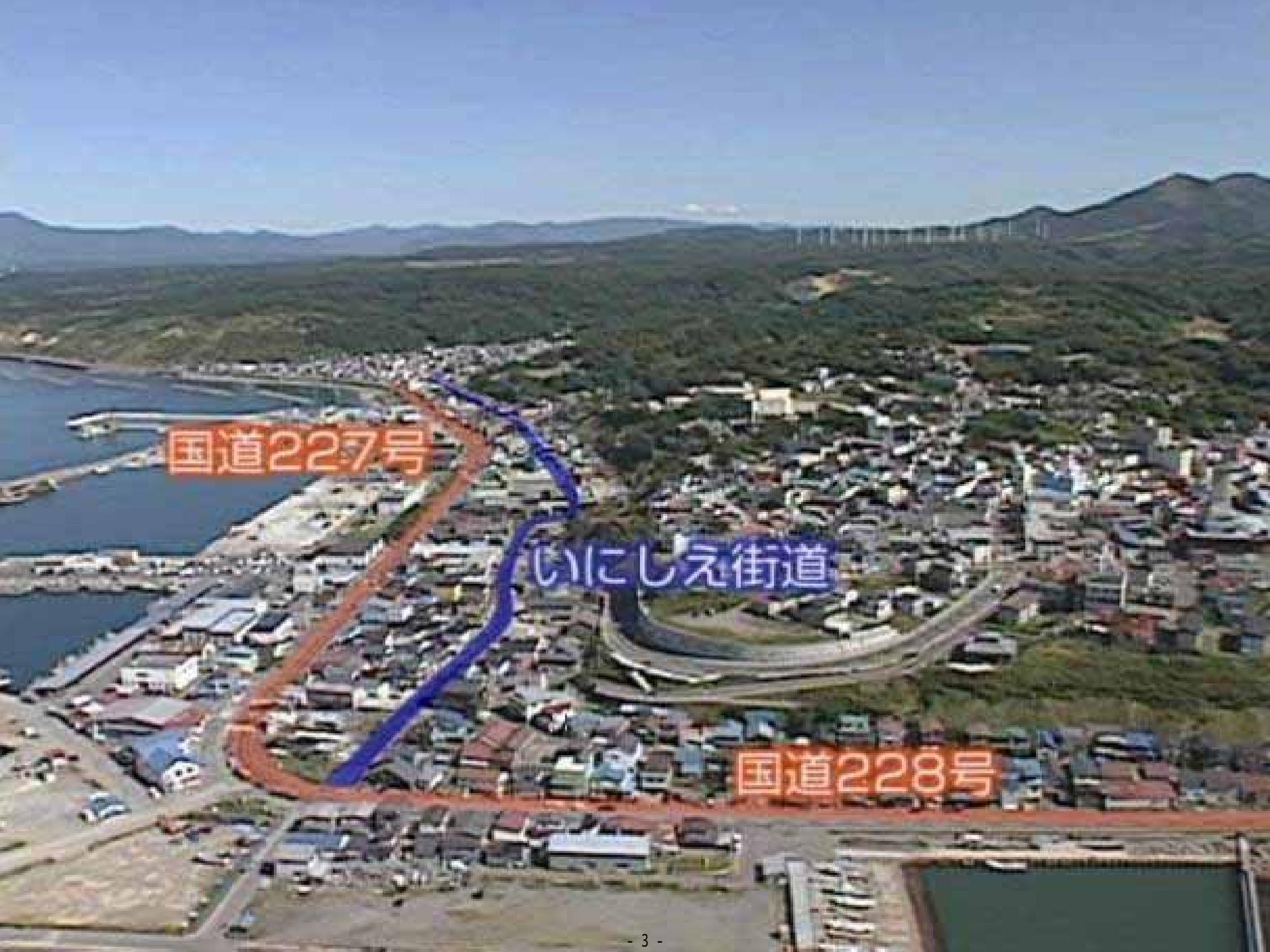
幅員：13.0m(3.0m+0.5m+6.0m+0.5m+3.0m)

総事業費：70億円

事業期間：平成8年～平成16年度

沿道の文化財など

- ・姥神大神宮(北海道最古の神社) ・法華寺(北海道最古の木造建築物)
- ・旧檜山爾志郡役所(道指定有形文化財) ・横山家(道指定有形文化財)
- ・旧中村家(国指定重要文化財)



国道227号

いにしえ街道

国道228号

姥神津花通 中歌姥神通の整備効果アピール資料

事業概要

事業名: 江差町中心市街地 環境整備街路事業
姥神津花通 中歌姥神通(いにしえ街道)

路線名: 姥神津花通 中歌姥神通

事業箇所: 檜山郡江差町字津花
～ 檜山郡江差町字中歌

事業延長: 1.06 Km

幅員: 13m(2車線)

総事業費: 約70億円

事業期間: H8～H16年度

交通量調査結果

供用前 平成16年1月30日

供用後 平成16年11月11日

リンク1)

交通量 1,460台 2,207台

旅行速度18Km 20Km

リンク2)

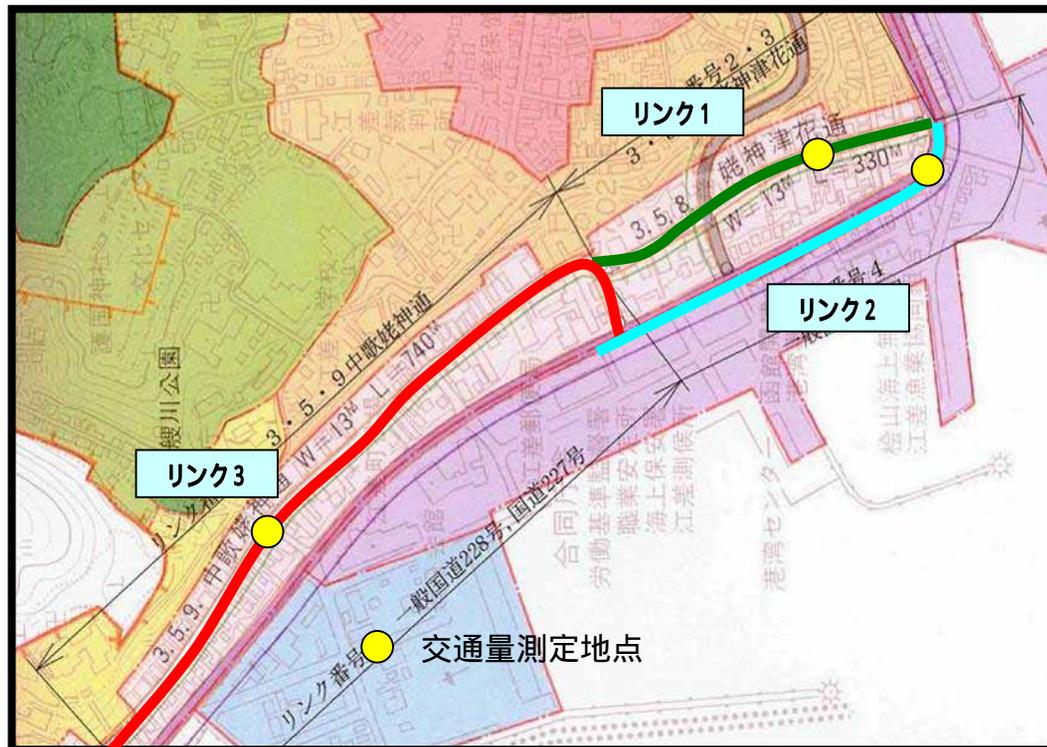
交通量 7,073台 5,646台

旅行速度20Km 17Km

リンク3)

交通量 2,298台 3,024台

旅行速度24Km 32Km



「整備効果」

国道227号線の
交通量 20%減少

旅行速度の向上
姥神津花通

18Km 20Km

中歌姥神通

24Km 32Km



事業前: H9.5



事業後: H16.5

いにしえ街道 歴史的ビフォー・アフター

Before



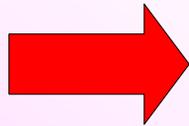
After



Before



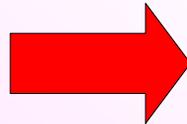
After



Before



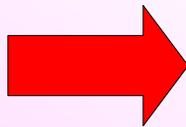
After



Before



After



Before



After

